



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

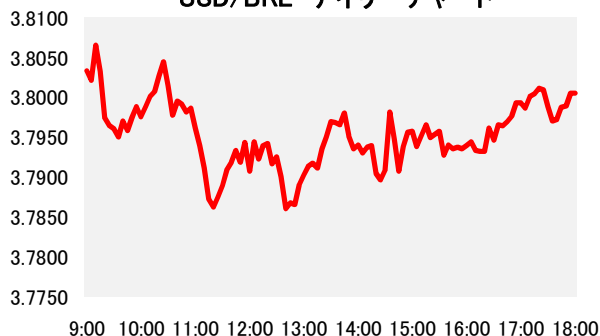
			6月28日	7月1日	7月2日	7月3日	7月4日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8500	3.8420	3.8470	3.8280	3.8010	-0.0270
	BRL/JPY	Spot	28.030	28.230	28.06	28.17	28.37	+0.20
	EUR/USD	Spot	1.1372	1.1286	1.1287	1.1278	1.1284	+0.0006
	USD/JPY	Spot	107.87	108.45	107.90	107.82	107.82	u.c.
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.015	5.991	5.986	5.985	5.852	-0.133
	Future	1Year(p.a.)	5.803	5.777	5.803	5.766	5.675	-0.091
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.688	2.745	2.832	2.821	2.916	+0.095
	USD	1Year(p.a.)	2.470	2.548	2.677	2.700	2.711	+0.011
株式	Bovespa指数		100,967.20	101,339.68	100,605.20	102,043.10	103,636.20	+1,593.10
CDS	CDS Brazil 5y		150.40	147.87	146.86	146.34	146.40	+0.06
商品	CRB指数		181.038	181.135	177.843	180.477	休場	+2.63

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

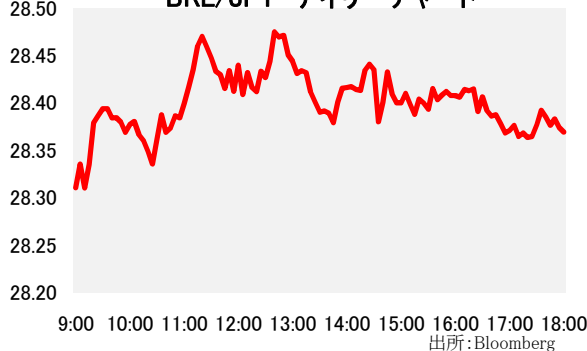
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
自動車販売台数	--	223,198	245,440
自動車輸出台数	--	40,304	42,126
自動車生産台数	--	233,113	275,747

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

ゲデス経済相	年金改革法案は来週中に下院で承認される
--------	---------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは続伸。またボブスパ指数は104,000台を突破し市場最高値を更新した。レアルは日中安値となる3.8280で寄り付いた後、年金改革の前進に対する期待感から上昇し日中高値3.7860をマーク。この日午後、市場の期待通りに年金改革法案は下院特別委員会において賛成多数で可決された(49票中36票)。またその後もゲデス経済相から同法案が来週中に下院本会議で可決されるとの発言が聞かれた。しかし3.8000台の壁は相応に重く、法案通過後も一段高には至らずに横這い推移を続け、結局3.8010でクローズした。
- 下院特別委員会での法案可決を経た今、次の注目は議会が休会に入る7月18日までに下院本会議での採決に至るかという点にある。またブラジル中銀が前回のCOPOMで将来の利下げは年金改革の進捗次第との姿勢を明確にしたことを踏まえれば、下院における法案審議の前進に伴い市場での利下げ期待が高まることで、レアルが一段高となる可能性もあるので引き続き注視したい。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。